

PTA通信



葦崎工業高等学校
<http://www.nirasakith.kai.ed.jp/>
 E-Mail: nirsaki-k@kai.ed.jp

2025. 2.26 Vol.21

《編集・刊行》
 葦崎工業高等学校PTA
 《発行責任者》
 PTA会長 野田ひろみ

NewsPaper of PTA (Parent-Teacher Association) NIRASAKI TECHNICAL HIGH SCHOOL

『つなぐ』

葦崎工業高等学校
 PTA会長 野田ひろみ



一年間、PTA活動にご協力いただき、心より感謝申し上げます。保護者の皆様、先生方、そして地域の皆様のお力添えにより、この一年を無事に務めることができました。

今年はコロナ禍を乗り越え、久しぶりに従来に近い形でさまざまな伝統行事が開催され、学校が本来の活気を取り戻したことを実感しました。特に葦工祭では、先生方のご配慮により多くのご家族も来場し、子供たちの主体的な取り組みを目の当たりにして、その成長を肌で感じられました。朝のあいさつ運動では、子供たちの個性あふれる声や、照れながらも垣間見せる大人びた表情に励まされました。甘利山強歩大会では、額に汗を光らせながら「うめえ！」と笑顔で豚汁をすすむ姿に胸を熱くしたものです。さらに、生徒会の皆さんと直接意見を交わす機会もあり、PTAの役割の重要性を改めて考える一年でもあり、行事を通じて、役員の間ととも

学校全体が一体となる瞬間を感じられたことはとても嬉しい経験となりました。

一方で、工業高校としての課題も身近に感じました。急速に進化する産業技術や社会環境に対応するためには、新しい知識や技術を学ぶだけでなく、それらがどのように地域や社会に役立つかを実感できる機会を増やし、柔軟に物事をとらえる心を育む必要もあると考えています。

高校生活の三年間で、子どもたち一人ひとりに様々な経験や出会いをつなぐことができるのは、学校だけでなく家庭や地域であることも改めて実感しました。「連携」の重要性を認識し、子どもたちの未来を支えるために協力し続けることの大切さを感じています。

PTA活動は時代の流れとともに変化していくものですが、これからも子どもたちを見守り、支えていきたいと思えます。引き続き、皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、生徒たちの未来がさらに輝かしいものとなることを心より祈念しています。

葦工祭

PTA副会長 岳田由美

コロナ禍前は、葦工祭当日にPTAで餅つきをして全校生徒の皆さんに配っていました。昨年度の強歩大会では豚汁づくりが復活して、本年度は餅つきを復活させるかどうかをPTA正副会長で何度も話し合いました。PTA役員の中に餅つきの経験者が少ないことや、本年度は生徒たちの模擬店が本気であることなどから餅つきはやめました。しかし、PTAとして何かしてあげたいという思いから、生徒たちの模擬店のない前日の体育祭の前にパンと飲み物を配ることにしました。市内のパン屋さん手作りしていただいたメロンパンは、生徒たちからとても好評だったと聞き、嬉

しく思いました。来年度は、また何かしらの形でPTAが葦工祭に関わっていただけたらなあと思っています。



10月30日早朝から多くの役員のご参加をいただき、おにぎりとお汁調理、走路での観察指導にご協力をいただきました。用意した600食分は完食となり、生徒からの喜びと感謝の声を貰うことができました。

強歩大会(とん汁)

PTA副会長 若尾亜由加

10月31日、今年もたくさんの保護者の方々のご協力を賜り、子供たちに喜ばれるとん汁作りができました。子供たちを想う保護者の愛情が加わり、よりおいしく出来上がりました。本当に嬉しそうに食べる姿や、残さずキレイに食べてもらった事が何よりも嬉しく、有意義な活動になりました。また、割りばしや器などのごみ捨ても、種類ごとにしっかり分別するマナーある行動に感動しました。

先生方、保護者の皆様、生徒の皆様、ご協力いただいたすべての皆様、素晴らしい活動となり、本当にありがとうございました。

おにぎり作りを終えて

PTA役員 茅場綾子

今回、昨年に引き続きおにぎり作りの担当になり、役員の皆様の手際の良さでスムーズに作る事ができました。元気にスタートした生徒の皆さんが数時間後、無事完走し、学校に戻ってきたときはホッとしました。「たくさん食べてくれると嬉しいな」「喜んでくれるかな」と思いながら心を込めて作ったおにぎりを一つまた一つ手に取り、おいしそうに食べる姿をみて嬉しく思うと同時にPTA役員として、学校行事に携わり、生徒とふれあい、貴重な体験や行事を終えることに成長する姿を間近で見ることができ良い思い出となりました。生徒の皆さん、先生方、PTA役員の皆様、お疲れさまでした。



文田健一郎選手 2024年パリ五輪凱旋報告会

PTA会長 野田ひろみ

2024年パリ五輪で金メダルを獲得したレスリング文田健一郎選手。「オリンピックの借りはオリンピックで返す！」の言葉通り、有言実行を果たしました。6月の壮行会での「必ず金メダルの報告をする」という力強い決意と、大会後、9月の報告会での晴れやかな笑顔、胸に輝く金メダルが印象的でした。PTAからは葦崎の新米30kgを贈呈。厳しい減量を重ねてきた文田選手に故郷の味を味わっていただけたらと心を込めてお渡ししました。文田選手の活躍は、子供たちに夢と希望を届けてくれました。



令和6年度「葦工活性化合同会議」の報告

PTA副会長 岳田由美

PTA正副会長と生徒会の生徒の皆さん、校長先生と教員代表の先生方と葦工をよりよくするための会議が3回行われました。

第2回の会議では生徒会の皆さんと強歩大会でPTAから振舞うおにぎりの具について熱く語り合い、葦工祭について

はどのようにPTAが生徒の皆さんとかかわっていくか話し合いました。

これにより、とてもいい結果が得られたと感じられ、この貴重な時間を来年度もその先も続けてほしいと強く感じました。

あいさつ運動

「あいさつ運動に参加して」

PTA役員 宮下きよ美

私は、6月4日のあいさつ運動に参加させて頂きました。ほとんどの生徒があいさつをしてくれました。学校の様子や生徒たちの登校の様子を見ることができて良かったです。あいさつをすることで人や社会との繋がりや信頼関係を築くことができるのでとても大切な活動だと思いました。



「社会に出る前に」

PTA役員 名田屋佑子

最初は高校でもあいさつ運動があることに驚きました。しかし、実際に参加してみると、さわやかにあいさつをする生徒や、恥ずかしそうにあいさつをする生徒など、生徒それぞれの個性を垣間見ることができる貴重な時間となりました。生徒たちに、自分からあいさつをする大人の姿を見て、何か伝わればよいと思います。



花いっぱい運動

「花言葉」

PT副会長 横森めぐみ

今年のお花は「葉牡丹」キャベツのような見た目の植物。花言葉は「物事に動じない」。ポインセチア→「幸運を祈る」。パンジー→「誠実」「思い出」。シクラメン→紫色には「絆」といい花言葉を持っています。色によってポジティブで素敵な花言葉。そして、不思議な魅力のある花ばかりです。これからも花いっぱい運動が楽しみです。



フードドライブ

PT副会長 長田哲也

今年度も2回に渡り、ご寄付を募らせて頂きました。私自身が初めてでしたが、思いのほか多くの物資が集まり、活動を続けていくことの大切さを改めて感じました。生徒の皆様にも浸透しており意識の向上に繋がっているのではないのでしょうか。次年度につきましても引き続きご協力いただければと思いますので、よろしくお願いたします。



PTA活動を振り返って

PTA副会長 中嶋 一

今年度のPTA活動への参加を通して、生徒たちは自分のできることを、伸び伸びと表現しているように感じられました。先生方も生徒たちに寄り添って指導をしていただいていると改めて実感しています。さらに、多くの保護者の皆様のご協力があって、各活動はより良い結果を生み出したのではないかと考えています。生徒それぞれが描く未来へ目と心を向けていけるよう、これからも活動へのご協力、応援を引き続きお願いいたします。

PTA副会長 佐野直之

PTA活動を振り返って感じたことは、保護者、教職員、そして生徒が熱心に学校行事に参加している姿でした。私は仕事と重なることが多く、あまり行事に参加することができませんでしたが、事前準備の段階での話し合いや、子供から聞いた感想などを通して知ることができました。引き続き3者が一体となって学校を盛り上げていければと思っています。

第70回関東地区高等学校PTA連合会大会へ参加して

千葉市に於いて開催された関東地区高等学校PTA連合会大会では、まず地元高校生の歓迎アトラクションの迫力に圧倒されました。「高校生の問題行動」と題する記念講演から日々の家族の関わり方が防犯につながることを再認識しまし

PTA副会長 中嶋 一

た。分科会での各校PTAからの発表では、保護者の積極的な活動への参加、意識向上と、学校との意見交換の場づくりと相互理解がさらに必要との意見が多くみられました。

令和6年度「全国高等学校PTA連合大会(茨城大会)」の報告

PTA会長 野田ひろみ

第73回全国高等学校PTA連合大会(茨城大会)(8月22日、23日)に参加しました。全国から約5000名の高校PTA会員が集い、高校生による生け花パフォーマンスや

表彰式、講演が行われました。記念講演では、二所ノ関親方(元横綱・稀勢の里)による、「人材育成の不易流行」の講演を聴講し、大変学びの多い大会でした。

PTA活動報告(抜粋)

- 4月23日 **第1回PTA正副会長会議**
新・旧PTA正副会長が出席し、PTA総会・PTA年間行事予定などについて打合せをしました。
- 5月2日 **PTA総会(各学年部会・授業参観・クラス懇談会)**
79名の保護者の皆さんが参加。昨年度事業・決算報告等、また今年度の新役員や事業計画・予算の各案件、規定の改定等を全て承認いただきました。
- 5月24日 **県高P連定期総会(山梨市民会館ホール)**
- 6月4日 **前期PTAあいさつ運動**
生徒会本部役員と合同で、PTA会長・副会長・各クラス委員長・保体委員の延べ16名に参加いただき実施しました。
- 6月15日 **第1回蕪工活性化合同会議**
「魅力ある学校づくり」をテーマに昨年度の取り組み(申し送り事項)、今年度の取り組みについて意見交換が行われました。
- 6月20日 **第2回PTA正副会長会議**
今後のPTA活動計画や分担について話し合いました。
- 6月下旬 **クラブ後援会総会【書面議決】**
- 7月16日~ **第1回フードドライブ**
7月23日 三者懇談期間中に第1回フードドライブを実施しました。協力していただいた食品は、PTA役員2名でフードバンク山梨に届けました。
- 8月22日~ **第73回全国高等学校PTA連合会大会(茨城大会)**
- 8月23日 大会メインテーマ「歴史の町で変革を!!」、サブテーマ「~新たな時代が目に入らぬか~」をスローガンに水戸市をメイン会場として活発な意見・情報交換が行われました。本校から飯島校長先生と野田会長の2名が参加しました。
- 9月20日 **第2回蕪工活性化合同会議**
今年度の学園祭や強歩大会等について意見が交わされました。
- 9月20日 **第3回PTA正副会長会議**
蕪工祭、甘利山強歩大会、あいさつ運動、花いっぱい運動、PTA通信等について話し合いました。
- 9月20日 **第1回PTA役員合同会議**
36名が出席し、蕪工祭や、甘利山強歩大会の豚汁づくり等の打合せをしました。
- 10月2日~ **第2回フードドライブ**
- 10月12日 学園祭準備期間中に第2回フードドライブを実施しました。協力していただいた食品は、PTA役員2名と生徒2名でフードバンク山梨に届けました。
- 10月11日~ **蕪工祭**
- 10月12日 PTAから生徒全員にメロンパンとペットボトル飲料を準備しました。
- 10月31日 **甘利山強歩大会(豚汁づくり、走路観察)**
PTA役員23名により、600食分の豚汁とおにぎりを作りました。ゴールした生徒や教職員に振る舞い、大会を支援していただきました。また、保健体育部員13名による走路監査係を行いました。
- 11月12日 **後期PTAあいさつ運動**
生徒会本部役員と合同で、PTA会長・副会長・クラス委員長・生徒指導部員の延べ21名に参加いただき実施しました。
- 11月25日 **花いっぱい運動**
PTA役員5名が参加し、花いっぱい運動を実施しました。プランターや、体育館前の花壇に120個の花植えを行い校内が明るくなりました。
- 11月25日 **第4回PTA正副会長会議**
強歩大会の反省やPTA通信について話し合いました。
- 1月16日 **第3回蕪工活性化合同会議**
今年度の反省、来年度の取り組み等について意見が交わされました。
- 1月16日 **第5回PTA正副会長会議**
PTA通信や今後の予定について話し合いました。



《文田健一郎選手除幕式》



《PTA総会》



《フードドライブ》



《花いっぱい運動》